

衛生研究所WEBページ情報

(アクセス件数・順位 平成22年5月分、電子メールによる問い合わせ・追加・更新記事 平成22年6月分)

横浜市衛生研究所ホームページ(衛生研究所WEBページ)は、平成10年3月に開設され、感染症情報、保健情報、食品衛生情報、生活環境衛生情報等を提供しています。

平成20年4月、市民にわかりやすくかつ迅速な情報提供を目指して、リニューアルを行いました。

今回は、平成22年5月のアクセス件数、アクセス順位及び平成22年6月の電子メールによる問い合わせ、WEB追加・更新記事について報告します。

なお、アクセス件数については総務局IT活用推進課から提供されたデータを基に集計しました。

1 利用状況

(1) アクセス件数 (平成22年5月)

平成22年5月の総アクセス数は、229,214件でした。主な内訳は、感染症68.3%、食品衛生11.8%、保健情報8.5%、検査情報月報3.1%、生活環境衛生1.6%、薬事1.2%でした。

(2) アクセス順位 (平成22年5月)

5月のアクセス順位(表1)は、第1位が「口てい疫(口蹄疫)について」、第2位が「マイコプラズマ肺炎について」、第3位が「ロタウイルスによる感染性胃腸炎について」でした。

第1位に「口てい疫(口蹄疫)について」が入りました。これは、4月に入ってから、宮崎県で口蹄疫の感染が確認された事による影響と思われる。

第2位に「マイコプラズマ肺炎について」が入りました。

国立感染症情報センターの報告によりますと、マイコプラズマ肺炎の定点あたり報告数は、第18～22週(5/3～6/6)で増加しており、過去5年間の同時期と比較してやや多い状況です。

第3位に「ロタウイルスによる感染性胃腸炎について」が入りました。

感染性胃腸炎は主に冬季(11～4月)に流行する感染症です。全国の地方衛生研究所のウイルス検出状況を見ると、冬季の前半はノロウイルスによる感染性胃腸炎が多く、後半はロタウイルスによる感染性胃腸炎が多いです。

また、5月にアメリカ合衆国で、ロタウイルスワクチン中に豚サーコウイルス1型(porcine circovirus type 1: PCV1)豚サーコウイルス2型(porcine circovirus type 2: PCV2)のDNAが検出されました。しかし、豚サーコウイルス1型・2型の人間に対する病原性は知られておらず、米国FDAが接種再開・接種継続の勧告を出しました。この影響もあり、アクセス件数が増加したものと考えられます。

第4位に「百日咳について」が入りました。成人での感染が増加しており、成人の占める割合が、過去10年間で最高となっています。

「ぎょう虫(蟯虫)症について」が、初めて10位以内に入りました。

表1 平成22年5月 アクセス順位

順位	タイトル	件数
1	口てい疫(口蹄疫)について	41,782
2	マイコプラズマ肺炎について	10,560
3	ロタウイルスによる感染性胃腸炎について	6,164
4	百日咳について	4,801
5	大麻(マリファナ)について	4,628
6	衛生研究所トップページ	3,945
7	アデノウイルス感染症について	3,414
8	感染症トップページ	2,835
9	性器ヘルペス感染症について	2,543
10	ぎょう虫(蟯虫)症について	2,521

データ提供: 総務局IT活用推進課

(3) 電子メールによる問い合わせ（平成22年6月）

平成22年6月にホームページのお問合わせフォームを通していただいた電子メールによる問い合わせの合計は、3件でした(表2)。

表2 平成22年6月 電子メールによる問い合わせ

内容	件数	回答部署
横浜市衛生研究所年報について	1	検査研究課 水質担当
インフルエンザに関する報道記事について	1	検査研究課 ウイルス担当
Hibについて	1	感染症・疫学情報課

2 追加・更新記事（平成22年6月）

平成22年6月に追加・更新した主な記事は、9件でした(表3)。

表3 平成22年6月 追加・更新記事

掲載月日	内容	備考
6月2日	ヒト・パピローマウイルスと子宮頸癌について	更新
6月7日	大麻(マリファナ)について	更新
6月10日	感染症に気をつけよう(6月号)	追加
6月14日	健康危機管理情報	更新
6月14日	新型インフルエンザ(AH1pdm)について	追加
6月18日	高病原性鳥インフルエンザ(HPAI)の発生状況	更新
6月30日	犬による咬傷(こうしょう、かみきず:bite)について	更新
6月30日	カプノサイトファーガ-カニモルサス感染症について	更新
6月30日	パストツレラ症について	更新

【 感染症・疫学情報課 】